

時価情報

◎有価証券関係

1. 売買目的有価証券

該当事項ありません。

2. 満期保有目的の債券

[単位：百万円]

種類		平成23年3月期			平成24年3月期		
		貸借対照表計上額	時価	差額	貸借対照表計上額	時価	差額
時価が貸借対照表計上額を超えるもの	国債	—	—	—	—	—	—
	地方債	5,911	6,079	167	4,853	4,960	107
	短期社債	—	—	—	—	—	—
	社債	7,501	7,563	62	1,861	1,886	24
	その他	—	—	—	—	—	—
	外国債券	—	—	—	—	—	—
	その他の有価証券	—	—	—	—	—	—
	小計	13,413	13,642	229	6,714	6,846	131
時価が貸借対照表計上額を超えないもの	国債	—	—	—	—	—	—
	地方債	—	—	—	—	—	—
	短期社債	—	—	—	—	—	—
	社債	—	—	—	—	—	—
	その他	1,000	997	△2	1,000	996	△3
	外国債券	1,000	997	△2	1,000	996	△3
	その他の有価証券	—	—	—	—	—	—
	小計	1,000	997	△2	1,000	996	△3
合計		14,413	14,639	226	7,714	7,842	127

3. その他有価証券

[単位：百万円]

種類		平成23年3月期			平成24年3月期		
		貸借対照表計上額	取得原価	差額	貸借対照表計上額	取得原価	差額
貸借対照表計上額が 取得原価を超えるもの	株式	6,932	4,635	2,297	6,505	4,633	1,871
	債券	239,792	234,109	5,682	452,754	446,693	6,060
	国債	158,306	153,360	4,946	320,364	315,849	4,514
	地方債	69,219	68,636	583	103,564	102,209	1,354
	短期社債	—	—	—	—	—	—
	社債	12,266	12,112	153	28,826	28,634	191
	その他	9,511	9,370	141	16,151	15,749	401
	外国債券	9,066	8,958	108	13,867	13,602	264
	その他の有価証券	445	411	33	2,284	2,147	136
小計	256,237	248,115	8,122	475,411	467,077	8,334	
貸借対照表計上額が 取得原価を超えないもの	株式	9,912	11,560	△ 1,647	8,884	10,317	△ 1,432
	債券	152,382	153,129	△ 747	41,906	41,935	△ 29
	国債	133,826	134,430	△ 604	40,106	40,134	△ 28
	地方債	10,298	10,419	△ 120	—	—	—
	短期社債	—	—	—	—	—	—
	社債	8,257	8,279	△ 22	1,800	1,801	△ 0
	その他	10,595	10,976	△ 381	3,046	3,215	△ 168
	外国債券	7,935	8,108	△ 173	658	662	△ 4
	その他の有価証券	2,660	2,867	△ 207	2,388	2,552	△ 163
小計	172,890	175,666	△ 2,775	53,838	55,468	△ 1,630	
合計	429,127	423,781	5,346	529,249	522,545	6,703	

[注] 時価を把握することが極めて困難と認められるその他有価証券 [単位：百万円]

	平成23年3月31日	平成24年3月31日
株式	1,436	1,445
その他	298	200
合計	1,735	1,645

これらについては、市場価格がなく、時価を把握することが極めて困難と認められることから、上表の「その他有価証券」には含めておりません。

4. 当事業年度中に売却した満期保有目的の債券 [単位：百万円]

	平成23年3月期			平成24年3月期		
	売却原価	売却額	売却損益	売却原価	売却額	売却損益
社債	500	500	—	150	150	—
合計	500	500	—	150	150	—

(売却の理由)社債の売却については、私募債の買入消却であります。

5. 当事業年度中に売却したその他有価証券 [単位：百万円]

	平成23年3月期			平成24年3月期		
	売却額	売却益の合計額	売却損の合計額	売却額	売却益の合計額	売却損の合計額
株式	12,013	998	739	3,633	254	801
債券	444,507	2,945	1,339	98,328	286	122
国債	403,206	2,430	1,337	75,316	61	121
地方債	39,677	509	—	19,213	217	—
社債	1,623	6	2	3,798	7	1
その他	5,528	156	48	19,244	446	—
外国債券	4,493	48	30	18,854	404	—
その他の有価証券	1,035	108	17	389	41	—
合計	462,049	4,100	2,127	121,206	987	924

6. 保有目的を変更した有価証券
該当事項ありません。

7. 減損処理を行った有価証券
平成23年3月期

有価証券(売買目的有価証券を除く。)で時価のあるもののうち、当該有価証券の時価が取得原価に比べて著しく下落しており、時価が取得原価まで回復する見込みがあると認められないものについては、当該時価をもって貸借対照表計上額とするとともに、評価差額を当事業年度の損失として処理(以下「減損処理」という。)しております。

当事業年度における減損処理額は、655百万円であります。

また、時価が「著しく下落した」と判断するための基準は、「決算日の時価が取得原価に比べ30%以上下落したこと」としております。

平成24年3月期

有価証券(売買目的有価証券を除く。)で時価のあるもののうち、当該有価証券の時価が取得原価と比べて著しく下落しており、時価が取得原価まで回復する見込みがあると認められないものについては、当該時価をもって貸借対照表計上額とするともに、評価差額を当事業年度の損失として処理(以下「減損処理」という。)しております。

当事業年度における減損処理額は、55百万円であります。

また、時価が「著しく下落した」と判断するための基準は、「決算日の時価が取得原価に比べ30%以上下落したこと」としております。

◎金銭の信託関係

1. 運用目的の金銭の信託
該当事項ありません。

2. 満期保有目的の金銭の信託
該当事項ありません。

3. その他の金銭の信託(運用目的及び満期保有目的以外)
該当事項ありません。

◎その他有価証券評価差額金

貸借対照表に計上されているその他有価証券評価差額金の内訳は、次のとおりであります。 [単位：百万円]

	平成23年3月31日	平成24年3月31日
評価差額	5,346	6,703
その他有価証券	5,346	6,703
(△)繰延税金負債	△2,121	△2,309
その他有価証券評価差額金	3,224	4,394

◎デリバティブ取引関係

1. ヘッジ会計が適用されていないデリバティブ取引

ヘッジ会計が適用されていないデリバティブ取引について、取引の対象物の種類ごとの決算日における契約額又は契約において定められた元本相当額、時価及び評価損益並びに当該時価の算定方法は、次のとおりであります。なお、契約額等については、その金額自体がデリバティブ取引に係る市場リスクを示すものではありません。

(1) 金利関連取引

該当事項ありません。

(2) 通貨関連取引

[単位：百万円]

種類	平成23年3月31日				平成24年3月31日			
	契約額等	契約額等のうち 1年超のもの	時価	評価損益	契約額等	契約額等のうち 1年超のもの	時価	評価損益
為替予約								
店頭 売建	6,318	—	△47	△47	2,325	—	△53	△53
買建	56	—	1	1	366	—	11	11
合計	—	—	△46	△46	—	—	△41	△41

[注] 1. 上記取引については時価評価を行い、評価損益を損益計算書に計上しております。

2. 時価の算定：割引現在価値等により算定しております。

3. 金融商品取引所取引につきましては、該当事項ありません。

(3) 株式関連取引

該当事項ありません。

(4) 債券関連取引

該当事項ありません。

(5) 商品関連取引

該当事項ありません。

(6) クレジットデリバティブ取引

該当事項ありません。

2. ヘッジ会計が適用されているデリバティブ取引

ヘッジ会計が適用されているデリバティブ取引について、取引の対象物の種類ごと、ヘッジ会計の方法別の決算日における契約額又は契約において定められた元本相当額及び時価並びに当該時価の算定方法は、次のとおりであります。なお、契約額等については、その金額自体がデリバティブ取引に係る市場リスクを示すものではありません。

(1) 金利関連取引

該当事項ありません。

(2) 通貨関連取引

[単位：百万円]

ヘッジ会計の方法	種類	平成23年3月31日				平成24年3月31日			
		主なヘッジ対象	契約額等	契約額等のうち 1年超のもの	時価	主なヘッジ対象	契約額等	契約額等のうち 1年超のもの	時価
原則的処理方法	為替予約	外貨預金	17,379	—	△1,346	—	—	—	—
合計		—	—	—	△1,346	—	—	—	—

[注] 1. 主として「銀行業における外貨建取引等の会計処理に関する会計上及び監査上の取扱い」(日本公認会計士協会業種別監査委員会報告第25号)に基づき、繰延ヘッジによっております。

2. 時価の算定：割引現在価値等により算定しております。

3. 為替予約等の振当処理によるものは、該当事項ありません。

(3) 株式関連取引

該当事項ありません。

(4) 債券関連取引

該当事項ありません。